

～下記の研究を行います～

【肺定位放射線治療において線量計算領域が 線量計算結果に及ぼす内容】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】肺定位放射線治療において線量計算領域が線量精度に及ぼす影響

【研究責任者】上田 梨菜

【研究の目的】肺定位放射線治療時に標的への線量集中性を高め、且つ正常組織への線量を可能な限り低減するために多方向から照射を行うため、ビームが固定具を通過することが多い。しかし現在体輪郭内部のみを計算領域として行っているため、固定具による処方線量減弱や皮膚表面線量の評価が正しく行われていない可能性がある。より精度の高い治療を提供するため、固定具を含めた線量計算領域での線量計算結果について検討を行う。

【研究の期間】研究許可日～2024年3月31日

【研究の方法】当院で過去に照射された患者の肺定位放射線治療計画プランを用いて線量計算範囲を変更して再計算を行い、元の治療計画プランを基準として検証プランとの差の平均値と標準偏差を算出し、線量差について比較検討を行った。

●対象となる患者さん

2019年2月15日～2021年12月3日までに当センターで肺定位放射線治療を受けた肺癌（腺癌、扁平上皮癌、小細胞癌）と診断された方

●研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者基本情報：治療計画 CT 画像、CT 画像に描かれた臓器の輪郭、線量情報等
- ②疾患情報：肺癌（腺癌、扁平上皮癌、小細胞癌）

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 放射線科
〒670-8520 姫路市本町 68
TEL (079) 225-3211 (代)
研究責任者 (所属) 放射線科
(職名) 診療放射線技師
(氏名) 上田 梨菜